

学校だより 学校評価号

にしとべの丘

Nishitobe no Oka

横浜市立西中学校

2022 (R4) 年3月31日



12～1月にかけて保護者の皆様と生徒の皆さんに、今年度の教育活動を振り返る【学校評価アンケート】に御協力いただきました。その結果をまとめましたので、お知らせいたします。

【評価の方法】

各評価について「A（大変よい）」
「B（ほぼよい）」の合計80%を目標
値として設定しました。

学校評価 生徒・保護者アンケート結果

		A: 大変よい+B: ほぼよいの割合							
共通取組 重点取組	項目	生徒(回答数161)				保護者(回答数79)			
		1年	2年	3年	合計	1年	2年	3年	合計
1 確かな学力	自ら学習しようとする意欲	55%	56%	81%	63%	70%	60%	50%	59%
	学力の定着	53%	58%	79%	63%	57%	60%	53%	56%
	興味・関心を踏まえた学習指導	96%	90%	94%	93%	70%	53%	68%	66%
2 豊かな心	自他を大切にしようとする姿勢	86%	94%	94%	91%	93%	87%	71%	82%
	行事・特別活動等で個性を伸ばしようとしている	78%	84%	88%	83%	83%	80%	68%	76%
3 健やかな体	心身の健康の大切さの理解	94%	89%	92%	91%	70%	67%	59%	65%
	心身の健康に必要な生活習慣が身に付いている	67%	58%	54%	60%	60%	60%	47%	54%
4 学校生活	決まりを守る姿勢・落ち着いた学校生活	90%	92%	92%	91%	90%	100%	76%	86%
	安心して過ごせる学校環境	96%	100%	96%	98%	90%	93%	76%	85%
	いじめに対する意識	94%	100%	100%	98%	97%	93%	79%	89%
5 キャリア教育	キャリア教育への取組	94%	74%	94%	86%	80%	53%	65%	68%
	将来についての展望	78%	66%	94%	78%	47%	33%	62%	51%
6 安全・防災	防災訓練や地域連携	86%	92%	92%	90%	73%	73%	68%	71%
	身の回りの安全に対する意識	73%	90%	94%	86%	67%	67%	68%	67%
7 地域連携	学校教育活動の発信	75%	81%	92%	82%	83%	80%	71%	77%

学校評価 生徒・保護者アンケートの考察

1 確かな学力

学習に関する事項は、生徒、保護者とも学校に期待することの最大関心事の一つです。学習意欲、学力の定着に関する回答の「よい・ほぼよい」の達成率が生徒・保護者ともに60～70%台と、他の評価項目と比較し、やや低い値を示していますが、昨年よりも向上しました。引き続き課題として捉え、学習意欲の高まりが学力定着につながるよう努めていきます。一方で指導に関する生徒の評価は、昨年と同様に高評価を示しています。今年度は生徒一人一人にICT端末が配付されたことにより、多くの教科でICT端末の活用を進めてきました。また、評価の改訂に伴い、生徒が深く考えたり表現したりする機会を設けるよう学習指導の工夫・授業改善も進めています。来年度はさらにICT機器の活用を各教科で進めていき、授業実践の共有を図り、引き続き授業改善に努めていきます。



2 豊かな心

自他を大切にする姿勢が生徒・保護者ともに昨年より5ポイント以上上がり、高い評価になりました。行事が中止、延期、短縮となることが多く、生徒の活躍する場面が減少していますが、今できることを大切にしながら、今後も豊かな心の育成については、授業や学級活動・特別活動、行事等、学校生活全般を通して引き続き取り組んでいきます。



3 健やかな体

健康の大切さへの理解に対しての生徒評価がとても高く、保健だよりや学校保健委員会の取組が効果的な啓発活動となったようです。一方、生活習慣の定着に関しては生徒、保護者ともに低い値を示しており、体育の授業や部活動への取組はよいものの、睡眠時間の不足や、生活が不規則になっている現状が伺え、保護者の懸念のもととなっているようです。生活改善ができるよう引き続き、啓発活動を続けていきます。

学校保健委員会



4 学校生活

学校生活に関する項目は、生徒・保護者ともにもっとも高い値を示しています。特に、いじめ(防止)に対する生徒の意識の高さが伺えます。いじめのない、安心して過ごせる学校環境は、生徒・保護者の願いであり、教育活動の中でも最重要事項の一つととらえ、今後も保護者・地域と連携しながら、現在の落ち着いた環境を維持していけるよう努めていきます。

体育祭



5 キャリア教育

キャリア教育は、西中学校では重点項目の一つとして位置付けていますが、2年生では低い値となりました。コロナ禍において職場体験が実施できないため、3年間を見通したキャリア学習についての見直しを行い、来年度は充実した活動となるよう努めていきます。さらに、将来の展望について、生徒と保護者の調査結果にかなり開きがあることを課題としてとらえ、キャリアパスポートの活用など、家庭での話し合いがなされるようなアプローチを考えて取り組んでいきます。

2年生職業講話



6 安全・防災

生徒の評価が昨年度より上昇しました。1年生での防災センターの見学や消防署の方を招いての総合防災訓練などの活動を通して、防災に対する意識の高まりが感じられます。しかし昨年にくらべ、生徒と保護者の評価に開きが見られました。活動内容の発信を積極的に、家庭と連携して、安全意識を高めていけるよう心掛けていきたいと思ひます。

総合防災訓練



7 地域連携

今年度もふれあいまつりや地域主催行事が中止となり、地域行事への参加ができなかったことはとても残念に思ひます。このような状況ですが、授業公開日の設置、学校ホームページの定期的な更新、学校便り等で学校教育活動の発信を行ってきました。また欠席連絡をロイロノートで行ったり、分散登校期間中などを中心に授業資料をロイロノートで発信したりするなど新たな試みも行ってきました。今後も、学校教育活動の理解が図れるように工夫し、地域・家庭との連携を大切にしていきたいと思ひます。

街頭でのユニセフ募金



終わりに

昨年度に続き、コロナ禍で急な学校活動の変更があり、様々な場面で御不便をおかけすることとなりました。行事の延期や中止、様々な活動の縮小が相次ぐ中、生徒たちが、素直にとっても意欲的に学習、部活動、行事に取り組んでいる姿は私たち職員一同の励みとなりました。落ち着いた状況でこの1年を無事に過ごせたことを幸せに感じています。今後も生徒の頑張りに応えられるよう、工夫をしながらよりよい教育活動ができるよう力を尽くしていきます。また、学校の状況が見えにくい昨今の状況だからこそ、様々な発信を工夫し、理解に努めていきたいと思ひます。日頃より御協力・御支援くださる保護者、地域の皆様に感謝の意を表し、あとがきとさせていただきます。